National

保管用

保証書別添付

施工説明付き

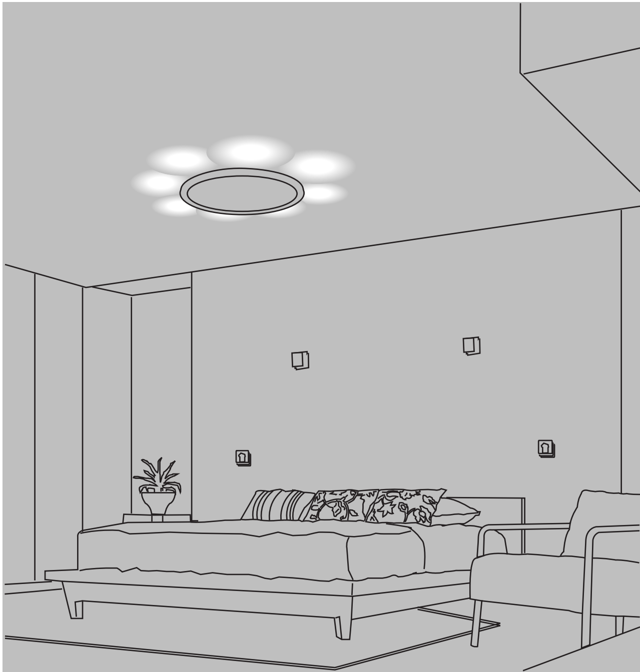
取扱説明書

住宅用照明器具（シーリングライト）

PRODUCE RELAX

プロデュースリラックス

品番 SLAZ8911, SLAZ8911N



もくじ

上手に使って上手に節電

お客様へ

このたびは、ナショナル照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（2～3ページ）を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

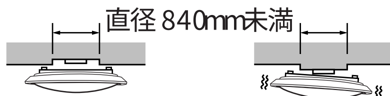


禁止

■次のような場所には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

・平面部が直径840mm未満の場所（例：下図）



・凹凸のある場所（例：下図）



船底天井　格子天井　竿縁天井

・補強のない薄い場所（ベニヤ板、石こうボードなど）　・傾斜した場所



●この器具は水平天井面取り付け専用です。



必ず守る

■交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）にご相談ください。

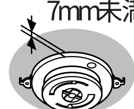


禁止

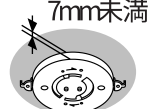
■次のような配線器具には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

・出しろの少ないもの



フル引掛ローゼット



引掛埋込ローゼット
引掛露出ローゼット

・シーリングハンガーが取り付けられたもの



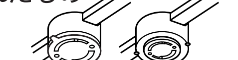
・がたついたり、破損しているもの



・斜めに取り付けられたもの



・ケースウェイに取り付けられたもの



●工事店、電器店に配線器具の交換を依頼してください。（交換には資格が必要です。）



分解禁止

■器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

⚠注意

必ず守る	■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。 ● 1年に1回は同梱の「安全チェックシート」(保証書内在中)に基づき自主点検してください。
接触禁止	■点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない やけどの原因となることがあります。 ●お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。
水ぬれ禁止	■浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない 火災、感電の原因となることがあります。 ●この器具は防湿、防雨型ではありません。
必ず守る	■付属の梱包材は取り除いて使用する そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
禁止	■温度の高くなるものを器具の真下に置かない 火災の原因となることがあります。 ●器具の真下にストーブなどを置かないでください。 ■他の調光器と組み合わせて使用しない 調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせて使用すると、火災の原因となることがあります。 ●工事店、電器店に調光器の取り外しを依頼してください。(取り外しには資格が必要です。)

使用上のご注意

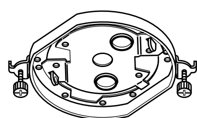
●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が照明器具から発生することがありますが、異常ではありません。
●電波の弱い場所（山間部、鉄筋建物内など）では、室内アンテナ使用のテレビやラジオに画像の乱れや雑音などが発生することがあります。
●照明器具のきわめて近くでは、他の機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなることがあります。
●蛍光灯はランプに風が当たったり冬場など周囲の温度が低い場合には、明るくなるまでに時間がかかったり、点灯直後にちらつきや移動縞（ムービングストライエーション現象）が発生することがあります。ランプが温まりますと自然に収まりますのでご了承願います。
●非常に短い停電が起こると点灯状態が意図せず切り替わる場合があります。長時間使わないときは、壁スイッチ（壁スイッチがない場合はブレーカ）をOFFにしてください。
●天井、壁、床の色や材質により、リモコンの操作距離が短くなることがあります。
●周囲温度が低いと、点灯直後リモコンで切り替わりにくいことがあります。その場合は、しばらくしてから操作してください。
●低誘虫の効果は、蚊、ゴキブリなど、光に誘われない虫には効果がありません。また設置した器具の周囲の光環境によって誘虫効果に差が生じます。

付属部品の確認

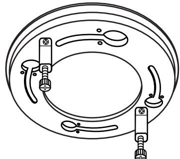
施工する前にまず付属部品をご確認ください

●本体取り付け用付属部品

□ 取付金具 (1個)
取付台止めネジ (2本)

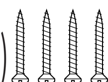


□ 取付台 (1個)
本体止めネジ (2本)

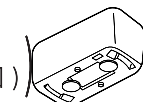


※出荷時は取付台(1個)および本体止めネジ(2本)は、本体に取り付いています。

□ 木ネジ (4本)
配線器具用 2本
取付金具用 2本



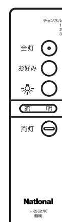
□ 配線器具
角型引掛シーリング (1個)



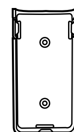
●使用しない付属部品は大切に保管してください。
引っ越しなどで配線器具が変わったときに必要な場合があります。

●照明用リモコン付属部品

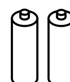
□ リモコン送信器 (3CH)
ダイレクト切替・調光用
HK9327K (1個)



□ リモコンボックス (1個)



□ 単3形乾電池 (2本)

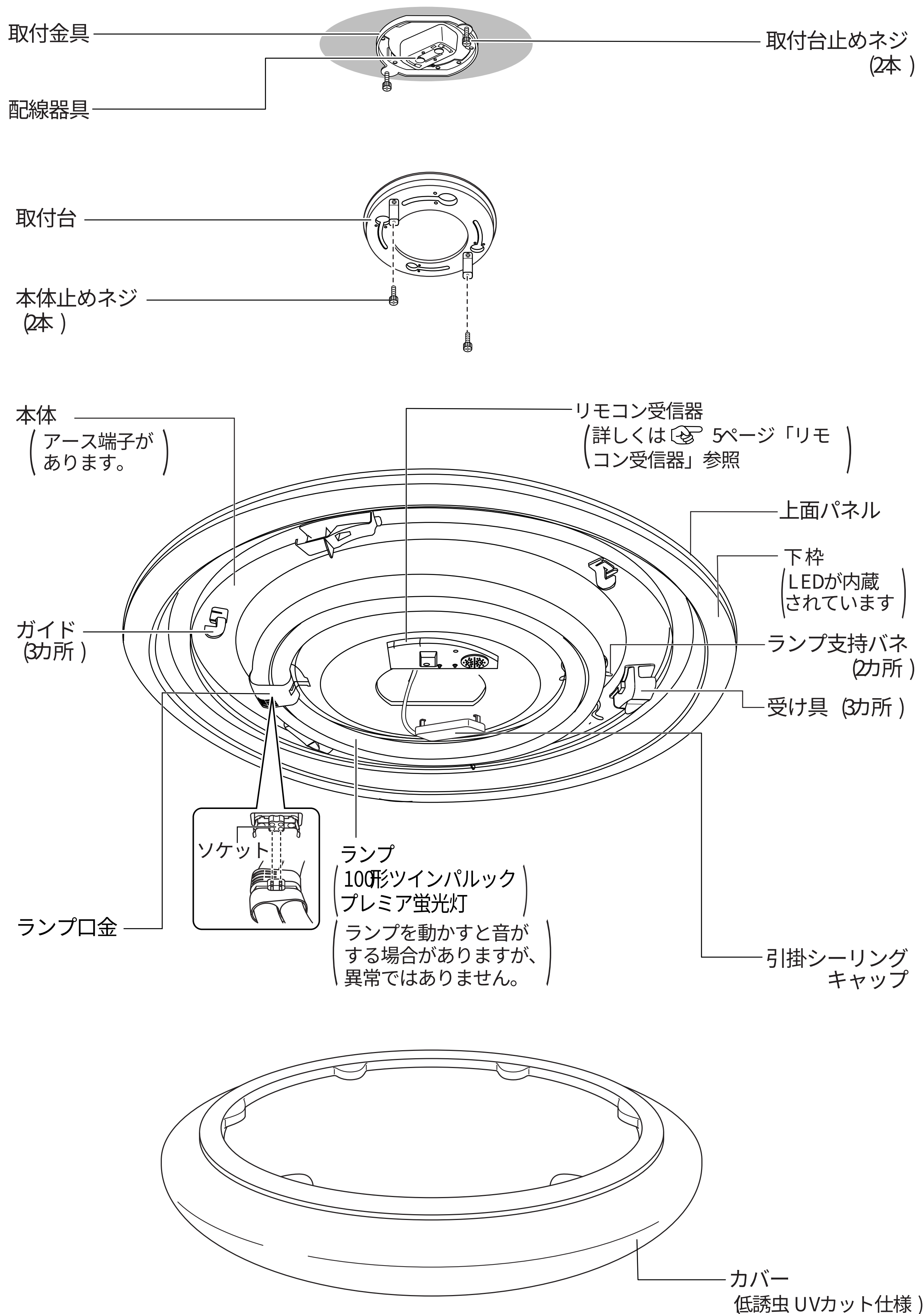


□リモコンボックス用木ネジ (2本)



各部のなまえとはたらき

照明器具



リモコン受信器

リモコン受信部
リモコンからの信号を受けます。
（傷つけたり、汚したりしないでください。）

補助スイッチ
押すごとに点灯／消灯します。

音切入設定スイッチ
押すごとにリモコン操作時の音を切／入します。
無音で「切」、「ピッ」と音がして「入」。

チャンネル設定スイッチ
器具のチャンネルを設定する場合に使用します。
☞ 9ページ「器具のチャンネルを変更する」参照

リセットスイッチ
動作が異常の場合に押します。（注）
☞ 12ページ「故障かな？と思ったら」参照
（注）点灯時の明るさがお買い上げ時の設定に戻ります。

●器具のチャンネル設定が解除されるため、再度設定する必要があります。

リモコンで設定する
①リモコンのチャンネルを希望のチャンネルに合わせる
②器具に向けてリモコンのいずれかのボタンを押す
⇨「ピピーッ」と音がして設定完了

リモコンがない場合
補助スイッチを押す
⇨チャンネル1に設定されます

ブザー

リモコン

リモコン送信部

暗ボタン
蛍光灯を100%〜約10%に、LEDを100%〜0%に明るさを変えることができます。

明ボタン
蛍光灯を10%〜約100%に、LEDを0%〜100%に明るさを変えることができます。

消灯ボタン
消灯します

チャンネルスイッチ
操作したい器具のチャンネル（CH1〜3）に合わせて使います。
（☞ 9ページ「器具のチャンネルを変更する」参照）

全灯ボタン
蛍光灯とLEDが同時に点灯します。

お好みの明るさボタン
蛍光灯＋LED各々がお好みの明るさで点灯します。

ボタン
LEDのみ点灯します。
●このボタンは、太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。

照明器具を取り付ける　安全のため、電源を切ってから行ってください

1 天井の配線器具を確認して、取り付けの準備をする

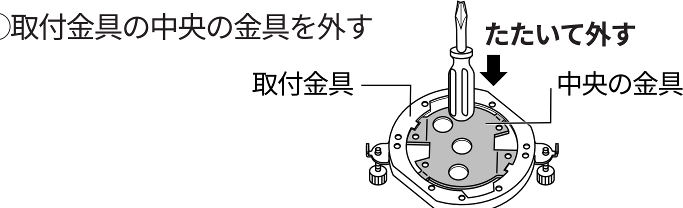
取り付けできる配線器具



角型引掛シーリング 品番：WG1000	丸型フル引掛シーリング 品番：WG5005 WG5015	丸型引掛シーリング 品番： WG4000,WG4420, WG4005,WG4425, WG1500

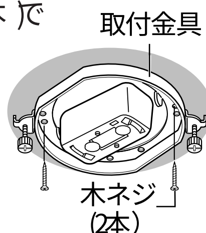
付属の取付金具の取り付けが必要です

①取付金具の中央の金具を外す



②補強材のある場所に付属の木ネジ（2本）で取付金具を取り付ける

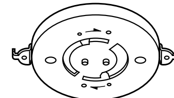
 警告	**取付金具が十分な強度で取り付けられていることを確認する** 落下によるけがのおそれがあります。

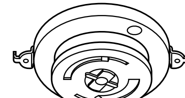


角型引掛シーリングが取付金具のほぼ中央にくるように取り付けてください。端部に取り付けると取付台が取り付けられない場合があります。





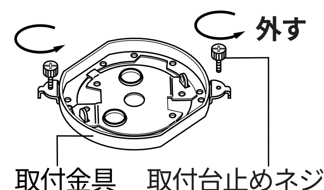




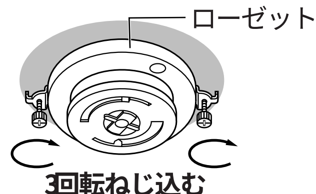
引掛埋込ローゼット 品番：WG6000 WG6420 引掛露出ローゼット 品番：WG6130	フル引掛 ローゼット 品番：WG6005

付属の取付台止めネジの付け替えが必要です

①取付金具に付いている取付台止めネジを外す



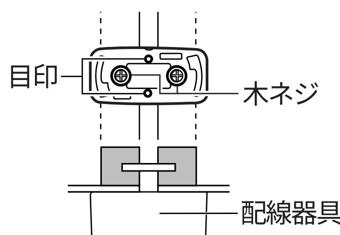
②ローゼットに取付台止めネジを仮止めする



上記 5タイプ以外の配線器具　**工事店、電器店に配線器具の交換を依頼してください。交換には資格が必要です。**

↓

同梱の配線器具に取り替える





警告

目透かし天井へ取り付ける場合は、目透かしの方向に目印を合わせて取り付けてください。守らないと、落下によるけがのおそれがあります。



警告

■配線器具が十分な強度で取り付けられていることを確認する
落下によるけがのおそれがあります。
●配線器具ががたつく場合は、配線器具を交換してください。

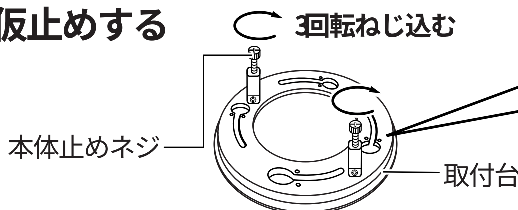
■傾斜天井に取り付けない
落下によるけがのおそれがあります。

■配線器具の交換は工事店、電器店に依頼する
感電、落下によるけがのおそれがあります。
●交換には資格が必要です。

●ボルトによる取り付け、アウトレットボックスに取り付ける場合は、工事店、電器店に依頼してください。

2 取付台に本体止めネジを仮止めする

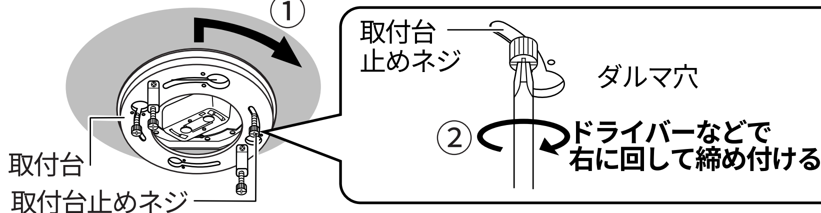
①一旦、本体止めネジを外す
②本体止めネジを取り付け台に
　3回転ねじ込む



出荷時は本体に取り付いていますので、あらかじめ本体止めネジを外して取付台を取り外してください。

3 取付台を取り付ける

①取付台止めネジと取付台のダルマ穴を
　合わせて押し上げ、右に回す
②ドライバーなどで取付台止めネジを
　締め付ける

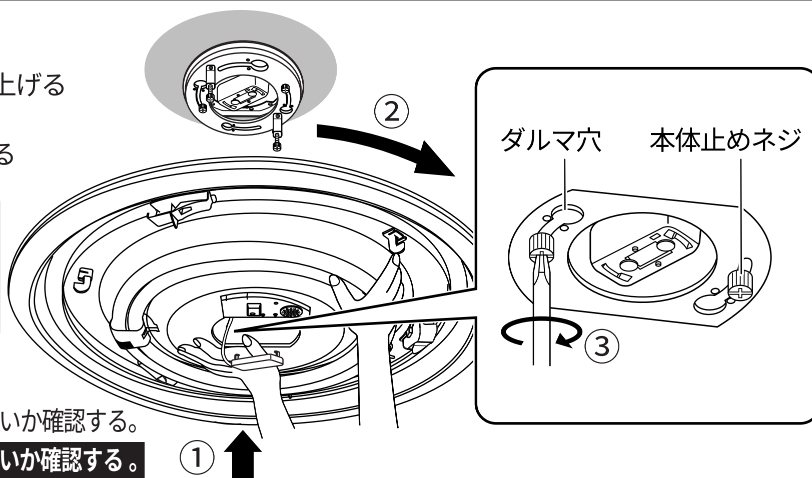


4 本体を取り付ける

①本体止めネジとダルマ穴を合わせて、押し上げる
②本体を右に回す
③ドライバーなどで本体止めネジを締め付ける



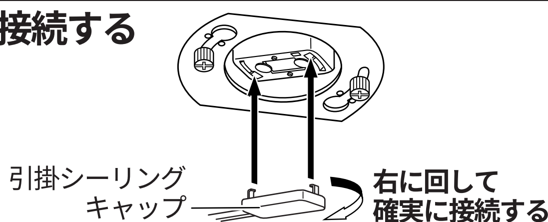
■ **ランプ、LEDや枠を持って器具を持ち上げない**
けがや器具の破損のおそれがあります。
※必ず本体を持ってください。



●取り付け後、本体ががたついたり、容易に回転したりしないか確認する。

●本体取り付け後、ランプ（蛍光灯）がソケットから浮いていないか確認する。
➡ 浮いている場合は、ソケットにランプ口金を確実に差し込む。

5 引掛シーリングキャップを接続する

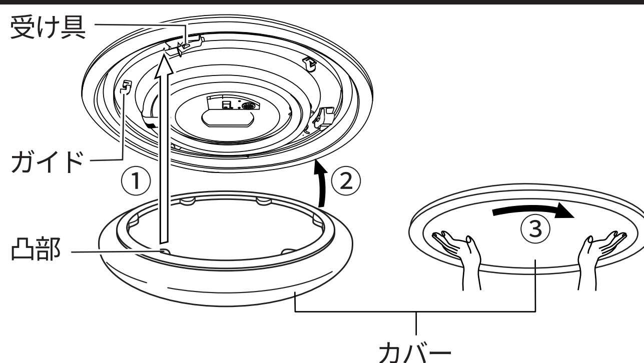


6 カバーを取り付ける

①カバーの凸部を本体の受け具と
　ガイドの間に合わせる
②カバーを持ち上げる
③「パチン」と音がするまで
　カバーを右に回す



カバーは確実に取り付けてください
落下してけがのおそれがあります。



本体の外しかた

1 引掛シーリングキャップを左に回して外す

引掛シーリング
キャップ

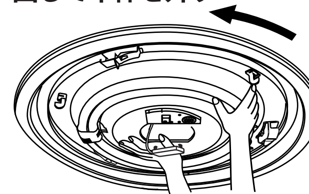


■ **ランプ、LEDや枠を持って器具を外さない**
けがや器具の破損のおそれがあります。
※必ず本体を持ってください。

2 本体を支えながら本体止めネジをゆるめる

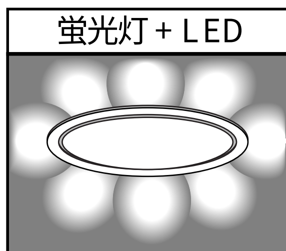


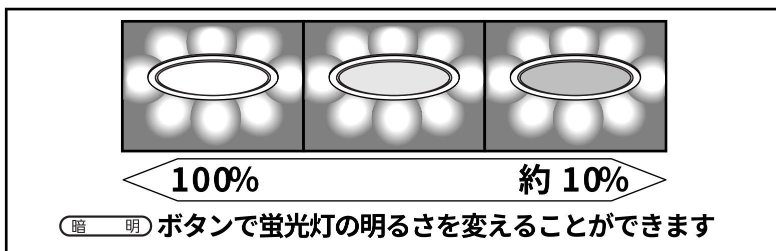
3 本体を支えながらダルマ穴部まで回して本体を外す



リモコンで操作する

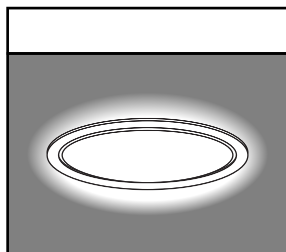
● 「全灯」ボタンを押すと、蛍光灯とLEDが同時点灯します。
（お買い上げ時は蛍光灯100%、LED100%で点灯します。）

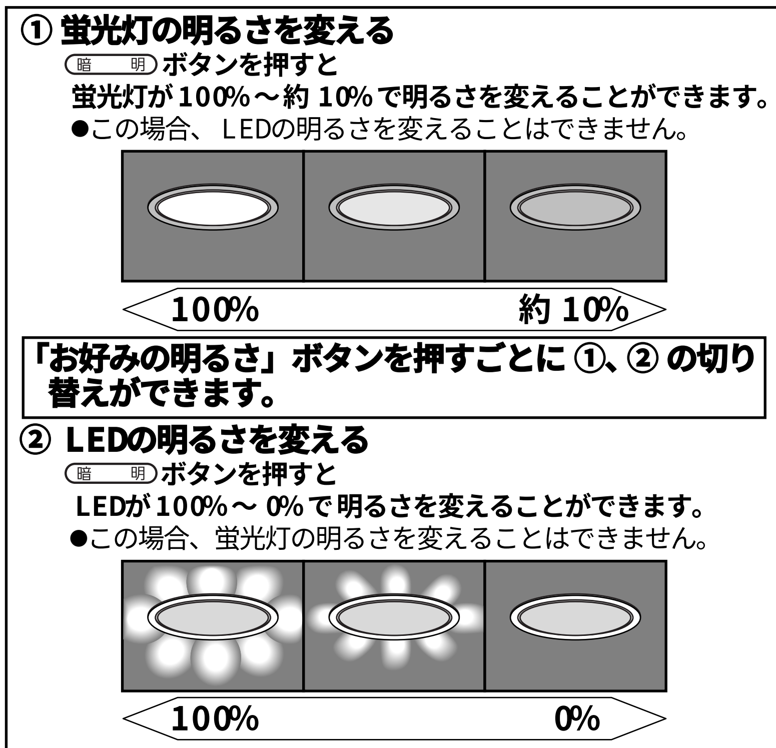


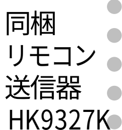


●蛍光灯の明るさを変えても記憶しません。
●「全灯」ボタンを押した時の、蛍光灯の明るさを変える場合は
● 9ページ「全灯ボタンを押したときの明るさを変更する」参照

● 「お好みの明るさ」ボタンを押すと、蛍光灯とLEDを各々、お好みの明るさで点灯します。（お買い上げ時は蛍光灯約60%で点灯します。）



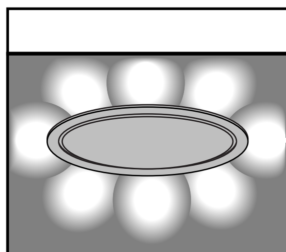


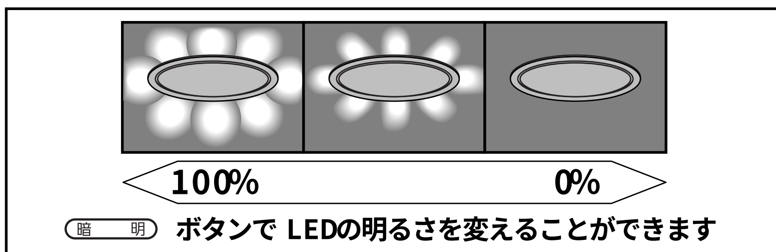


同梱
リモコン
送信器
HK9327K

● ①と②で変えた明るさは記憶され、「お好みの明るさ」ボタンを
●押すと再現します。

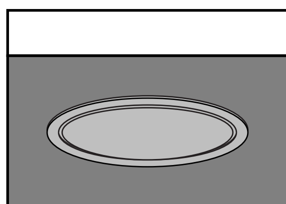
● 「☼」ボタンを押すと、LEDのみ点灯します。
（お買い上げ時はLED100%て点灯します。）





●くつろぎのあかりや常夜灯としてお使いいただけます。

● 「消灯」ボタンを押すと、消灯します。



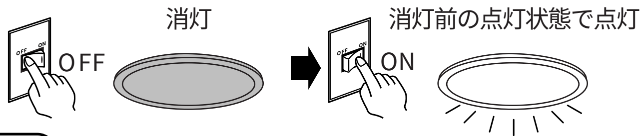
更に 明 ボタンを押すと、LEDが点灯します

注）蛍光灯または LEDを点灯状態から消灯させたときは、ゆっくり消灯します。

壁スイッチで操作する

消灯する・点灯する

●壁スイッチを ONすると、消灯前の点灯状態で点灯します。
「お好みの明るさ」点灯状態でOFFすると、次にONしたときは「お好みの明るさ」で点灯、
「LED」点灯状態でOFFすると、次にONしたときは「LED」で点灯します。

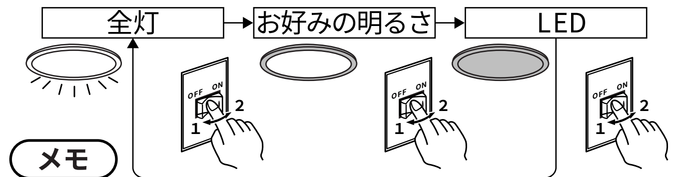


メモ

●壁スイッチを ONしても点灯しない場合は、 壁スイッチを素早く（約 2秒以内）OFF→ONするか、リモコンで点灯状態を切り替えてください。
●それぞれの点灯状態は、リモコンにて記憶させた明るさとなります。

点灯状態を切り替える

●壁スイッチを素早く（約 2秒以内） OFF→ ONすると、点灯状態が切り替わります。



メモ

●それぞれの点灯状態は、リモコンにて記憶させた明るさとなります。
●壁スイッチ 1個で 2台以上の照明器具を使用しないでください。点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。
●リモコンで消灯した場合、壁スイッチが ONのままだと待機電力（ 1W以下）を消費しています。長時間使わないときには節電のため壁スイッチをOFFにしてください。

全灯ボタンを押したときの明るさを変更する

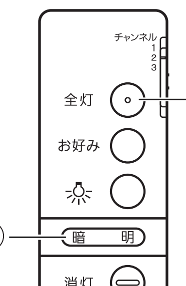
全灯ボタンを押したときの蛍光灯の明るさを 100%〜約 10%の範囲で設定することができます。

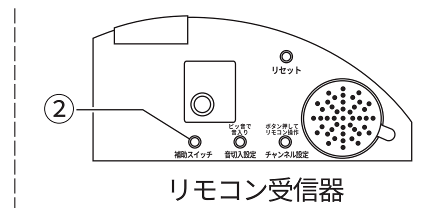
①リモコンの 全灯 ◦ を押す

②リモコン受信器の補助スイッチを「ピッ」と音がするまで押し続ける

③リモコンの 暗 明 で蛍光灯の明るさを変える

④リモコンの 全灯 ◦ を押す
➡「ピピーッ」と音がして変更完了





器具のチャンネルを変更する

リモコンのチャンネルを変更すると、 1台のリモコンで複数の器具が操作できます。

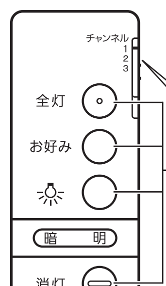
①リモコン受信器のチャンネル設定スイッチを押す

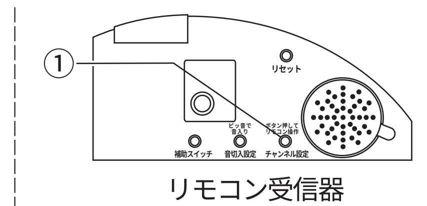
②リモコンのチャンネルスイッチを希望のチャンネルに合わせる（例：CH1）

③リモコンのいずれかのボタンを押す
➡「ピピーッ」と音がして変更完了

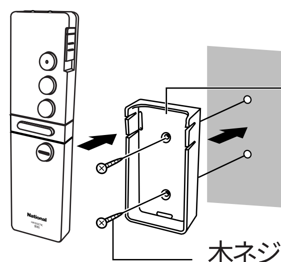
メモ

● 2台以上の器具をご使用の場合、各器具に違うチャンネルを設定しておけば、リモコンのチャンネルスイッチを切り替えて、 1台のリモコンでそれぞれの器具を操作できます。





リモコンボックスについて

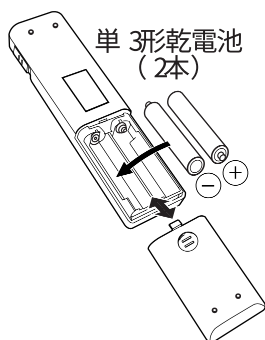


リモコンボックス

紛失防止用に壁掛け収納できます。

●リモコンは必ず器具に向けて操作してください。

電池交換について



電池交換時期の目安

・乾電池は半年を目安に交換してください。

⚠注意	**・指定以外のものや新・旧の電池をまぜて使わない。** **・極性表示の通り  を正しく入れる。** **・使用後、可燃ゴミにまぜたり、燃やしたりしない。電池の破裂や液もれの原因となることがあります。**

ランプを交換する



注意 **電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください**

●ランプの明るさが低下したり、点滅を繰り返したりするようになると寿命です。
ナショナルツインパルックプレミア蛍光灯をお買い求めください。

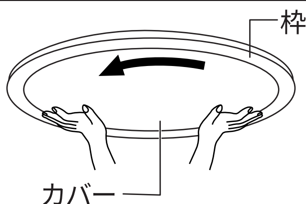
●種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。



ランプの種類が表示されています

1 カバーを取り外す

カバーを持って左に回す
→「パチン」と音がして
カバーが外れます

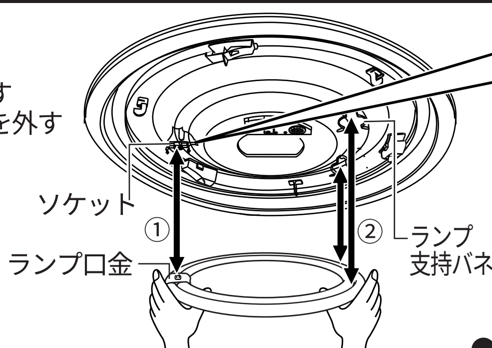


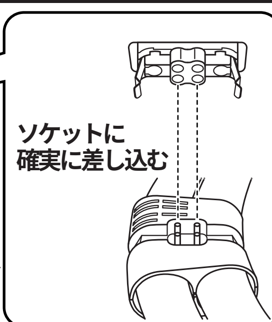


⚠警告	**枠は本体側に付いていますので、枠を持って回さないでください。本体落下によるけがの原因となります。**

2 ランプを交換する

●取り外す
①ランプ口金側を外す
②ランプ支持バネ側を外す





●取り付ける
①ランプ口金をソケットに差し込む
②ランプ支持バネで固定する

3 カバーを取り付ける


7ページ
照明器具を取り付ける」手順 6 参照

お手入れについて

 **注意** 電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
・汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
●シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。
●枠の内側を清掃する場合は、器具を取り外してから上面パネルを取り外して行ってください。
・器具の取り外しは、取り付けの逆の手順で行ってください。（6～7ページ「照明器具を取り付ける」参照）

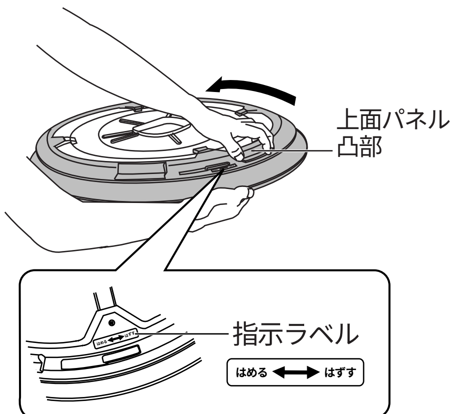
	**構造的にやむをえず、本体よりネジの先端が出ていますので、本体お手入れの際、指先や手のけがには充分ご注意ください。**

上面パネルの取り付け・取り外しかた

●器具を外してから行ってください。（7ページ「本体の外しかた」参照）

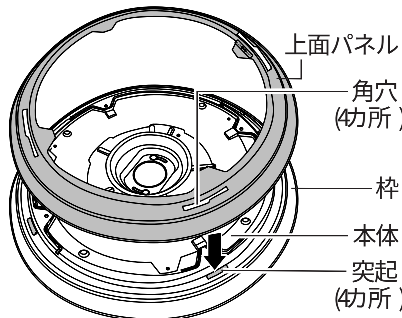
取り外し

①指示ラベルの通りに上面パネルを左に回す

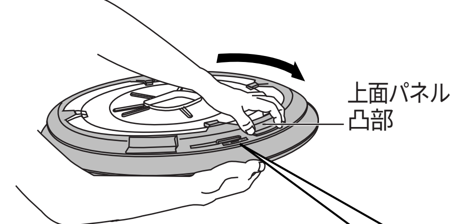


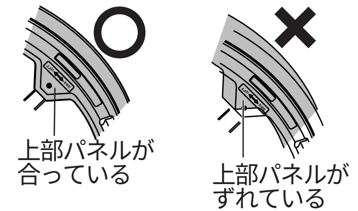
取り付け

①枠の突起に上面パネルの角穴を合わせる



②指示ラベルの通りに上面パネルを右に回し、下図のように上面パネルを合わす

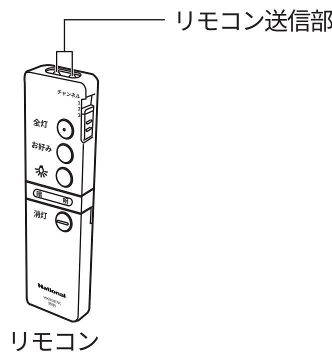




浮きがないように確認する

	**■上面パネルの取り付け、取り外しをする場合は、やわらかくて厚めの布の上などで行ってください** 守らないと、商品を傷付ける原因となることがあります。

●リモコン送信器のリモコン送信部は定期的にお手入れを行ってください。
ほこりなどにより汚れるとリモコンが効きにくくなります。



●電池は半年を目安に取り替えてください。
※付属の電池は、保管状況により性能が落ちることがあります。

故障かな？と思ったら　下表に従って点検してください

現　象	考えられる原因	処　置
点灯しない	ランプ口金がソケットから外れている	ランプ口金をソケットにはめる（☞10ページ「ランプを交換する」手順 2 参照）
	ランプが切れている	ランプを交換する（☞10ページ「ランプを交換する」参照）
	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにする（☞ 9ページ「壁スイッチで操作する」参照）
リモコンで操作できない	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する（☞10ページ「電池交換について」参照）
	リモコンの電池が正しく入っていない	リモコンの電池を正しく入れる（☞10ページ「電池交換について」参照）
	リモコンと照明器具のチャンネルが合っていない	リモコンのチャンネルを照明器具と合わせて操作する（☞ 9ページ「器具のチャンネルを変更する」参照）

左記の処置を行っても現象が続く場合

① 電源をいったん切り、再度入れる
② 本体のリモコン受信器のリセットスイッチを押す（☞ 5ページ「リモコン受信器」参照）
③ 器具のチャンネルを設定する（☞ 9ページ「器具のチャンネルを変更する」参照）

●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、工事店、電器店、お客様ご相談窓口（保証書内在中）にご相談ください。

仕様　付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	蛍光灯＋ LED：　99W LED のみ　　：10.1W （リモコンOFF時：1W以下）	100形ツインパルックプレミア蛍光灯

保証とアフターサービス　よくお読みください

保証書について

保証書は、必ず「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間はお買い上げの日より 1年間です。
但し安定器については 3年間です。
（ランプ等の消耗品は除きます。）
※保証の例外　24時間連続使用など、1日 20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間

当社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打切り後最低 6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

修理を依頼されるとき

●保証期間中は
お買い上げの販売店まで保証書をそえて商品をご持参ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

●アフターサービスについてのご不明な点は
修理に対するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの松下電工修理ご相談センターならびにお客様ご相談センター「一覧表ご参照（保証書内在中）」にお問い合わせください。

松下電工株式会社　インテリア照明事業部　〒571-8686　大阪府門真市門真 1048

SLAZ8910-T3A1　　N0506-010208